

## ◀ 2015年 九州大学(前期) ▶

## ♠ 理系学部

**1**  $C_1, C_2$  をそれぞれ次式で与えられる放物線の一部とする.

$$C_1: y = -x^2 + 2x, \quad 0 \leq x \leq 2$$

$$C_2: y = -x^2 - 2x, \quad -2 \leq x \leq 0$$

また,  $a$  を実数とし, 直線  $y = a(x+4)$  を  $l$  とする.

(1) 直線  $l$  と  $C_1$  が異なる 2 つの共有点をもつための  $a$  の値の範囲を求めよ.

以下,  $a$  が (1) の条件を満たすとする. このとき,  $l$  と  $C_1$  で囲まれた領域の面積を  $S_1$ ,  $x$  軸と  $C_2$  で囲まれた領域で  $l$  の下側にある部分の面積を  $S_2$  とする.

(2)  $S_1$  を  $a$  を用いて表せ.

(3)  $S_1 = S_2$  を満たす実数  $a$  が  $0 < a < \frac{1}{5}$  の範囲に存在することを示せ.

**2** 以下の問いに答えよ.

(1) 関数  $y = \frac{1}{x(\log x)^2}$  は  $x > 1$  において単調に減少することを示せ.

(2) 不定積分  $\int \frac{1}{x(\log x)^2} dx$  を求めよ.

(3)  $n$  を 3 以上の整数とするととき, 不等式

$$\sum_{k=3}^n \frac{1}{k(\log k)^2} < \frac{1}{\log 2}$$

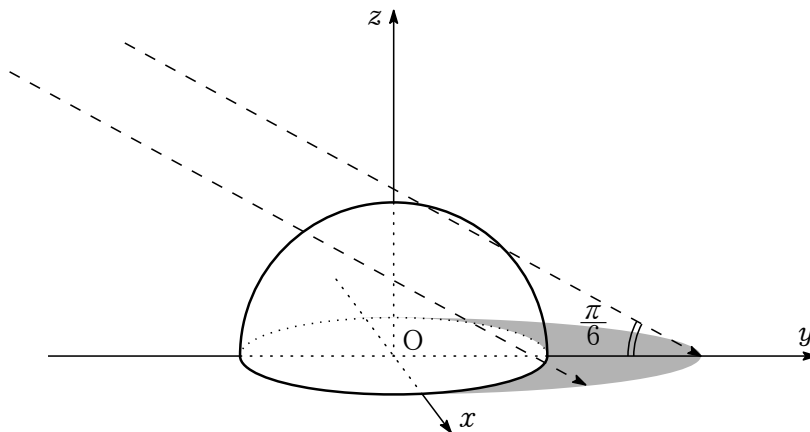
が成り立つことを示せ.

**3** 座標空間内に, 原点  $O(0, 0, 0)$  を中心とする半径 1 の球がある. 下の概略図のように,  $y$  軸の負の方向から仰角  $\frac{\pi}{6}$  で太陽光線が当たっている. この太陽光線はベクトル  $(0, \sqrt{3}, -1)$  に平行である. 球は光を通さないものとするとき, 以下の問いに答えよ.

(1) 球の  $z \geq 0$  の部分が  $xy$  平面上につくる影を考える.  $k$  を  $-1 < k < 1$  を満たす実数とするととき,  $xy$  平面の直線  $x = k$  において, 球の外で光が当たらない部分の  $y$  座標の範囲を  $k$  を用いて表せ.

(2)  $xy$  平面上において, 球の外で光が当たらない部分の面積を求めよ.

(3)  $z \geq 0$  において, 球の外で光が当たらない部分の体積を求めよ.



**4** 袋の中に最初に赤玉 2 個と青玉 1 個が入っている．次の操作を繰り返し行う．

(操作) 袋から 1 個の玉を取り出し, それが赤玉ならば代わりに青玉 1 個を袋に入れ, 青玉ならば代わりに赤玉 1 個を袋に入れる．袋に入っている 3 個の玉がすべて青玉になるとき, 硬貨を 1 枚もらう．

- (1) 2 回目の操作で硬貨をもらう確率を求めよ．
- (2) 奇数回目の操作で硬貨をもらうことはないことを示せ．
- (3) 8 回目の操作ではじめて硬貨をもらう確率を求めよ．
- (4) 8 回の操作でもらう硬貨の総数がちょうど 1 枚である確率を求めよ．

**5** 以下の問いに答えよ．

- (1)  $n$  が正の偶数のとき,  $2^n - 1$  は 3 の倍数であることを示せ．
- (2)  $n$  を自然数とする． $2^n + 1$  と  $2^n - 1$  は互いに素であることを示せ．
- (3)  $p, q$  を異なる素数とする． $2^{p-1} - 1 = pq^2$  を満たす  $p, q$  の組をすべて求めよ．

## ♠ 文系学部

**1** 座標平面上の 2 つの放物線

$$C_1: y = x^2$$

$$C_2: y = -x^2 + ax + b$$

を考える．ただし,  $a, b$  は実数とする．

- (1)  $C_1$  と  $C_2$  が異なる 2 点で交わるための  $a, b$  に関する条件を求めよ．  
以下の  $a, b$  が (1) の条件を満たすとし,  $C_1$  と  $C_2$  で囲まれる部分の面積が 9 であるとする．
- (2)  $b$  を  $a$  を用いて表せ．
- (3)  $a$  がすべての実数値をとって変化するとき, 放物線  $C_2$  の頂点が描く軌跡を座標平面上に図示せよ．

**2** 1 辺の長さが 1 である正四面体 OABC を考える．辺 OA の中点を P, 辺 OB を 2:1 に内分する点を Q, 辺 OC を 1:3 に内分する点を R とする．以下の問いに答えよ．

- (1) 線分 PQ の長さ と 線分 PR の長さを求めよ．
- (2)  $\vec{PQ}$  と  $\vec{PR}$  の内積  $\vec{PQ} \cdot \vec{PR}$  を求めよ．
- (3) 三角形 PQR の面積を求めよ．

**3** 袋の中に最初に赤玉 2 個と青玉 1 個が入っている．次の操作を考える．

(操作) 袋から 1 個の玉を取り出し, それが赤玉ならば代わりに青玉 1 個を袋に入れ, 青玉ならば代わりに赤玉 1 個を袋に入れる．袋に入っている 3 個の玉がすべて青玉になるとき, 硬貨を 1 枚もらう．

この操作を 4 回繰り返す．もらう硬貨の総数が 1 枚である確率と, もらう硬貨の総数が 2 枚である確率をそれぞれ求めよ．

**4** 以下の問いに答えよ．

- (1)  $n$  が正の偶数のとき,  $2^n - 1$  は 3 の倍数であることを示せ．
- (2)  $p$  を素数とし,  $k$  を 0 以上の整数とする． $2^{p-1} - 1 = p^k$  を満たす  $p, k$  の組をすべて求めよ．

**出題範囲と難易度**

## ♣ 理系学部

- 1 標準  II 微分積分
- 2 標準  III 積分法の応用
- 3 標準  III 積分法の応用
- 4 標準  A 確率
- 5 標準  A 整数の性質

## ♣ 文系学部

- 1 標準  II 図形と方程式・微分積分
- 2 基本  B ベクトル(空間)
- 3 基本  A 確率
- 4 標準  A 整数の性質

## 略解

## ◇ 理系学部

- 1** (1)  $0 \leq a < 10 - 4\sqrt{6}$   
 (2)  $S_1 = \frac{1}{6} (\sqrt{a^2 - 20a + 4})^3$   
 (3) 証明は省略
- 2** (1) 証明は省略  
 (2)  $\int \frac{1}{x(\log x)^2} dx = -\frac{1}{\log x} + C$  ( $C$  は積分定数)  
 (3) 証明は省略
- 3** (1)  $\sqrt{1 - k^2} \leq y \leq 2\sqrt{1 - k^2}$   
 (2)  $\frac{\pi}{2}$   
 (3)  $\frac{2\sqrt{3}}{3} - \frac{2}{9}\pi$
- 4** (1)  $\frac{2}{9}$   
 (2) 証明は省略  
 (3)  $\frac{686}{6561}$   
 (4)  $\frac{2450}{6561}$
- 5** (1) 証明は省略  
 (2) 証明は省略  
 (3)  $(p, q) = (7, 3)$

## ◇ 文系学部

- 1** (1)  $a^2 + 8b > 0$   
 (2)  $b = -\frac{1}{8}a^2 + \frac{9}{2}$   
 (3) 放物線:  $y = \frac{1}{2}x^2 + \frac{9}{2}$   
 頂点の軌跡は, 右図のようになる.
- 2** (1)  $PQ = \frac{\sqrt{13}}{6}, PR = \frac{\sqrt{3}}{4}$   
 (2)  $\frac{5}{48}$   
 (3)  $\frac{\sqrt{131}}{96}$
- 3** もらう硬貨が 1 枚である確率:  $\frac{26}{81}$   
 もらう硬貨が 2 枚である確率:  $\frac{2}{27}$
- 4** (1) 証明は省略  
 (2)  $(p, k) = (2, 0), (3, 1)$

